

## タグシクス・バイオ株式会社との糖鎖修飾アプタマーの 共同研究契約締結のお知らせ

2019/10/10

当社は、タグシクス・バイオ株式会社（代表取締役 古関千寿子、本社：東京都、以下「タグシクス・バイオ」といいます。）と、糖鎖修飾によるアプタマーの機能性向上に関する共同研究契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

当社は独自技術による多種類の高純度ヒト型糖鎖調製技術および、糖鎖修飾によるペプチド、タンパク質機能を増強するプラットフォーム技術を確立しております。

タグシクス・バイオは人工核酸塩基を用いた基盤技術により高親和性・高特異性 DNA アプタマー「Xenoligo®」を創出しており、当社の糖鎖関連技術とタグシクス・バイオの Xenoligo を融合させることで、アプタマーの機能向上を通して付加価値を高めた新しい医薬品候補を生み出すとともに、当社技術の幅広いモダリティへの適応を拡充してまいります。

-代表取締役社長 朝井洋明より-

中分子医薬の研究・開発は、ペプチド創薬に始まり核酸医薬へと広がりを見せています。我々は、中分子医薬・高分子医薬の創薬マテリアルとしての糖鎖を研究しており、先進的な人工核酸塩基とヒト型糖鎖による新しい創薬に期待しています。

以上